

☆FT-IRイメージング/ マッピング機能は何を評価できる？分析・解析・考察の手法・方法も事例で学べる。

基礎事項・測定・解析・事例から

FT-IRイメージング / マッピング法の活用を考える

~Utilization of FT-IR Imaging / mapping method~

●発行2023年7月●体裁B5版・82頁●定価¥29,700円(税込(消費税10%)) ISBN 978-4-86502-247-6

◇著者◆ あなりす 代表 岡田きよみ

【本書のポイント】

◎FT-IRを利用する上での疑問を解決。

- ・ FTIRで測定・評価できるデータと測定のメリット・デメリット
- ・ 実際の測定でよくトラブルになる部分はどこ？起こりやすい部分にコメント。

◎FT-IRにおける試料の前処理・測定手順・データ解析をスムーズに行うためのコツを紹介。

- ・ 固体・液体・液体浮遊物など試料条件に合わせた前処理方法を解説
- ・ データ解析で利用される処理方法から実務者が基本的にやっていることから細かなコツを紹介

◎イメージング/マッピング機能は何が評価できるか？操作手順から解析方法・見方を解説

- ・ スペクトルデータの可視化の利点。イメージング/ マッピングそれぞれの機能の目的
- ・ 解析例から学ぶイメージング/マッピング機能の利用法と分析方法の考え方

◎試料・分析目的に合わせ何を想定すべきか、事例による前処理～測定～分析～データ考察まで解説

- ・ 筆者の実際に行った測定・分析事例(積層体分析、セルロース分析、添加剤分散性評価、樹脂配向可視化、医薬品成分分析、異物分析、成形体劣化分析 等…)
- ・ 各事例に著者によるトラブルポイントやその対応策等をコメントとして掲載。

詳細HPは「情報機構 BA230701」

もしくは「情報機構 FT-IRイメージング 書籍」検索！

<著者より>

汎用性の高い分析装置として知られているFT-IRの測定法の一つであるイメージング/ マッピング法は、分析結果を解析画像として可視化することができ、試料の成分構成や成分分布情報の可視化に加え、測定で得られた多量の数値データを用いた統計解析も可能であることから、分野を問わず分析に広く用いられつつある。分析経験が浅い人が用いる際にも、分析結果を可視化するプロセスを経ることで、測定結果に対する理解を深める効果がある。

★書籍申込書 FAX : 03-5740-8766、または、→<https://johokiko.co.jp/publishing/BA230701.php>

※FAX番号はくれぐれお間違えの無い様お願い致します。

(書籍申し込み要領)

◎右記記入の上、FAXでお申込を承ります。

◎お申込書を確認次第、書籍、請求書および振込要領をお送りいたします。

◎未発刊の書籍をお申込の場合、申込書を確認次第、受領書をお送りいたします。

発行時に弊社より書籍、請求書および振込要領をご送付いたします(送料は弊社負担)

◎お支払いは請求日翌月末日までに、銀行振込にてお願いいたします。原則として領収証の発行はいたしません。

◎振り込み手数料はご負担ください。

★ <https://johokiko.co.jp/>

の申込みフォームからも承ります！

書籍名HP【BA230701】基礎事項・測定・解析・事例からFT-IRイメージング/マッピング法の活用を考える~Utilization of FT-IR Imaging / mapping method~ 書籍		冊	※希望数量をご記入ください。
会社名			
所属部課・役職等			
申込者氏名	TEL	FAX	
E-MAIL	上司役職・氏名		
住所〒			
備考			
ご案内をご希望の場合は今後の案内方法にレ印を記入下さい(複数回答可) <input type="checkbox"/> e-mail <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 郵送			

ご連絡頂いた、個人情報(弊社商品の受付・運用・商品発送・アフターサービスのため)利用致します。今後のご案内希望の方には、その目的でも使用致します。今後のサービス向上のため「個人情報の取扱いに関する契約」を締結した外部委託先へ、個人情報を委託する場合があります。個人情報に関するお問合せ先 policy@johokiko.co.jp